

募金のお礼

・緑の羽根募金

六万九千八百円

・日赤活動資金

九万三百円

ご協力下さいました町内の皆様に感謝申し上げます。

ご寄贈お礼

六月に甲斐優様より、

七月に河田様より、

八月に村上寿美子様より

香典返しとして、ご寄贈

いただきました。

ここに改めて故人をお偲びし、謹んでご冥福をお祈り致しますとともに、厚くお礼申し上げます。

八景水谷町内会長

甲斐 優

地域づくりに

あなたの力を

副会長 平井 辰雄

誰でも似たようなものだと思いますが、仕事中心の生活の時は住んでいる地域との接点がなかった人が多分多いと思います。私もその一人でした。私の場合、平成21年1月、定年後再就職している時、たまたま住んでいる区域の「班長さん」をしてもらえませんか、というお話があり、あまり深く考えもせず、「私で良ければ」と軽い気持ちでお引き受けしました。

もちろん、仕事をやりながらの町内会活動でもあり、日程等の調整で苦労しましたが、この役員の経験で町内に新しい多くの知人を得ることができました。さらに協力し合っているいろいろな行事をやる事でもそれなりの達成感や満足感もあり、仕事を「卒業」してからも社会に参加しているとい

う意識が生まれました。

高齢者が元気に毎日を送る秘訣の一つは「キョウイク」と「キョウヨウ」だとよく言われるように教育と教養ではなく、「今日、行く所がある」「今日、用事がある」が肝要であると思います。

私の経験からですが、町内会活動を通じて地域の中に居場所ができ、自分の役割があるように思います。現役時代に培った知見や自分にしかない貴重な経験を、今度は地域で生かし、支え合う生活ができれば最高ではないでしょうか。

仕事を「卒業」され、時間的に余裕がある方々、地域活動に興味のある方は、町内会までご一報くださると幸いです。町内会長宅に電話されても構いません。毎月26、27日の集金日は八景水谷公民館に町内会の三役が待機しています。あなたの勇気ある行動をお待ちしています。

編集後記

新型コロナウイルスの感染症が蔓延、球磨川をはじめ各地の川が暴れ川となった酷暑の夏もようやく終わり秋となりました。今年3度目の「公民館だより」をお届けします。雨で新年のどんどやが中止になったのに続き、新型コロナウイルスで今年ほとんど行事が中止に。「載せる記事がないのでは」とのご心配もいただきましたが、投稿など皆様の協力のお陰で無事発行できました。

「八景水谷今昔」のタイトルで始めた企画も一年半ぶりの再開です。地域の移ろいを感じていただければ幸いです。次回は年明けです。どんどやが開催されていけばいいのですが。

(文化部 池田)